



金子和雄 新防災長より挨拶

東日本大震災から 7 年が過ぎ、様々な被害を受け避難をした方々から「家族があるから助け合い、何とか避難生活を続けることができた。しかしふるさとを忘れろと言われても忘れられるものではない」という話を聞きました。

7 年前の震災では、私たちの住む桜 NT でも被害が発生し、交流センターへの夜間の避難、停電や断水などを経験し、「我々の街、桜 NT は住民みんなで守る」を理念に自主防災組織が創設された経緯があります。今後もこの理念のもと活動を続けていきたいと考えております。現在、自主防では自主防災組織長期計画を策定中ではありますが、皆様からのご意見もお寄せいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

H30 年度自主防災組織運営体制

桜タイムスでお知らせしておりますように、本年度は金子防災長が自治会長を兼務しております。このため今年度は但野副防災長と中澤副防災長が自治会定例役員会に代理で出席する他、防災長と協議をしながら自主防役員会や防災会議運営の実務を担当し、自主防災組織全体の活動を統括することになりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

日赤講習会のお知らせ

ひなん支援部会主催で、災害時の避難所での支援や介助の仕方・工夫などを体験する講習会を開催します。

内容：災害時の避難所での支援及び介助の仕方について

日：6月9日(土)

時：13:00~15:00

講師：茨城県日本赤十字社 より派遣

場所：広岡交流センター1階ホール

(動ける服装で お出かけください。事前申し込み不要)



同時開催 展示 1階ホール 12:40~16:00

テーマ 個人(家庭)のできる防災対策一備えや取り組み

備蓄品 特にお年寄りの方 忘れず持ち出して欲しいもの

装備品 家具固定、住宅用火災警報器、消火器

災害時用トイレ

特に サポーターの皆さん、班長さん、避難所が開設された時には働くぞと思われる方、介助が必要となった時にはどうしたらいいか体験しておきたい方には必見です。

会員の皆様のご参加をお願いいたします。

茨城県では公的支援が到着するまで被害拡大の軽減・被害者の支援を行うリーダーを増やすため、「防災士養成」に力を入れています。

防災士はNPO 法人日本防災士機構が認証する民間資格ですので、特別な権限や義務を持つものではありませんが、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待されている中で、十分な防災意識と一定の知識・技能を習得した人です。

自主防災組織でも現在 2 名の防災士資格保有者がいますが、桜ニュータウンの災害対応のため一人でも多くの防災士誕生が望まれます。

防災士資格を取るには

・ いばらき防災大学の 12 講座を受講し、研修レポートを提出して「履修証明」を取得すると防災士受験資格が得られます。

講座の中には「救急救命講習」が含まれますが、桜ニュータウンの救急救命講習会を受講されている方は防災大学での受講が免除されます。

講座内容は「いばらき防災大学」で検索して確認してください。

・ 講座最終日に実施される防災士資格試験を受験します。試験範囲は講習会で使用される防災士教本内から出題され、30 問（三択形式）／試験時間 50 分で 7 割以上の正解で合格となります。

合格すると防災士資格試験合格証が送られてきます。

・ 防災士の登録

防災士資格試験合格証を添付して日本防災士機構に「防災士認証登録申請」を行うと、防災士として登録され右のような防災士証（クレジットカード大：裏に氏名、顔写真、登録 No. 認証日）と認証状が送られてきます。



受講申し込み

いばらき防災大学はつくば市吾妻 3-1 筑波学院大学で 6 月 30 日、7 月 1、8、21 日に開催されます。受講希望の方は「いばらき防災大学」で検索して、受講申込書をダウンロードしてお申し込みください。

防災クイズ ①

エレベーターに乗っている時に、大地震が起きました。さて、正しい対応は、右の図の A から D のうちのどれでしょう？ 答えは本号のどこかにあります。



豊島区公式ホームページより

桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています！

※防災員としてご協力をお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス（あれば）をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしております。

（連絡先）副防災長 但野恭一（中央 4 班） 副防災長 中澤哲夫（中央 1 班）または 自主防災組織本部 bosai_hq@sakurant.org

自分の命は自分で守る 我々の街桜ニュータウンは住民みんなで守る